

NEXTを 語り合う ワークシート

『VIEW21』 高校版
2021年2月号特集

テーマ

特別活動の真価・進化を考える

特別活動も、学校が育成を目指す資質・能力を、生徒が身につけるための重要な教育活動の1つだ。では、自校の特別活動は、どのような資質・能力を育成することに寄与しているだろうか。改善する余地があるとしたら、それはどのような点だろうか。自校の教師同士で、改めて特別活動の真価を問い、さらなる進化を目指すために、本ワークシートを使って考えてみていただきたい。

ワークシートの使い方

本ワークシートを複写、またはダウンロードし、各自が①②③④⑤を記入した上で集まる。記入した内容を共有してから、自校の特別活動を改善するために、今後できそうなことや工夫してみたいことについて意見を交わし、その内容を④④に記入する。そして、特別活動の充実が教科の授業に与える影響や、教科の授業にも取り入れられそうな特別活動における工夫について語り合い、その内容を⑤に記入する。

1

自校で育成を目指す資質・能力を記入し、そのうち、特に特別活動で育むことができると考えられる資質・能力を選び、○で囲む

※自校で育成を目指す資質・能力を今後検討する場合は、学年団や分掌などで重視している資質・能力を記入

2

①で選んだ資質・能力の育成に寄与していると考えられる特別活動の種類と具体的な内容

【活動の種類】 ※該当するものを○で囲む

ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事

【具体的な活動内容】

2

①で選んだ資質・能力の育成に十分に寄与していないと考えられる特別活動の種類と具体的な内容

【活動の種類】 ※該当するものを○で囲む

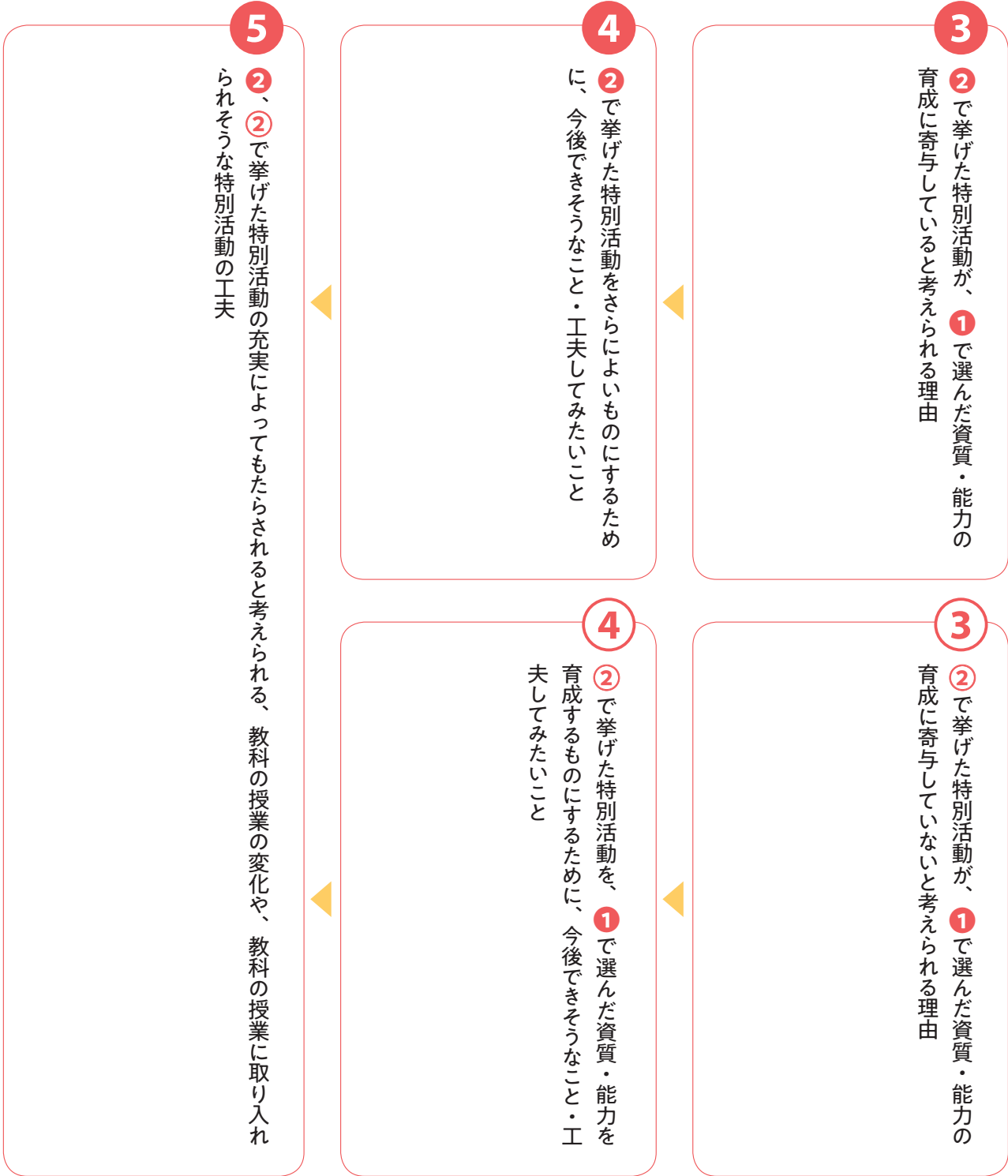
ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事

【具体的な活動内容】



ファシリテーター役の先生へ

特別活動は、教科指導に比べると、改善のための議論が少なくなりがちです。そのため、これまでは育成を目指す資質・能力とひもつけて特別活動を見直したことがなかったという教師もいるでしょう。だからこそ、資質・能力を軸に、「この行事は、資質・能力の育成にどのように寄与しているのか」「自分のホームルーム活動では……」などと、教師が互いの考えを語り合う機会は貴重です。ただ、これまで特別活動について対話する機会が少なかったために、言葉に窮する教師がいるかもしれません。そうした時は、「こんな特別活動ができたらいいなと思ったことはありませんか？」と、活動の理想の状態を想像させると、意見が言いやすくなるでしょう。



このマークのある図版は、ベネッセ教育総合研究所のウェブサイト (<https://berd.benesse.jp>) からダウンロードできます。「HOME → 教育情報 → 高校向け」